



平成 20 年 5 月 9 日

各 位

会社名 株式会社岡村製作所
代表者名 代表取締役社長 久松 一良
(コード番号 7994 東証1部 大証1部)
問合せ先 取締役企画本部長 土志田 貞一
電話番号 045-319-3442

中期経営計画について

当企業グループは、「情報化」「国際化」「専門化」を企業経営のキーワードに安定的経営基盤の構築、利益重視の効率的経営の実践、環境への配慮をはじめとする社会との信頼関係の向上を基本方針として経営活動を展開しております。

昨年度の業績および現在の経済状況などを勘案し、今年度の計画を見直すとともに、2010年3月期の目標値を設定いたしましたので、お知らせ致します。

1. 中期経営計画の目標

経営目標値(連結)

| | 2009年3月期 | 2010年3月期 |
|--------------|----------|----------|
| 売上高 | 2,210億円 | 2,340億円 |
| 営業利益 | 112億円 | 130億円 |
| 経常利益 | 118億円 | 136億円 |
| 当期利益 | 66億円 | 77億円 |
| 株主資本利益率(ROE) | 8.2% | 9.1% |
| 総資本利益率(ROA) | 6.2% | 6.9% |

2. 目標達成のための基本戦略

(1) 事業環境

都心部の大型新築ビル建設は踊り場に差し掛かっておりますが、賃料の値上げに対応するより効率的なオフィス造りのための改装・移転需要や、生産性向上に結びつく従業員のモチベーションアップを目指した企業の戦略的オフィス投資意欲は依然として強いものがあります。また、大阪の再開発計画は北ヤードを中心に本格化し、今後の新規需要は大きなものになると見込まれます。

一方、個人消費の低迷により、流通業各社の出店計画はまだ模様であり、商環境事業を取り巻く環境は予断をゆるしません。高級食品スーパー等積極的に出店を計画する業態もあり、陳列棚と冷凍冷蔵ショーケースの双方を供給する当社の強みが活かせる分野が期待できます。

物流機器事業においては、製造業の設備投資が堅調であり、引き続き物流センターの新設・改修など物流改善に取り組む企業が増加することが予測され、事業環境は、好調に推移するものと見込んでいます。

(2) 重点実施項目

- ・ 資材価格の大幅な上昇に対応して定価の改定を行い、このような状況を顧客によく説明するとともに、さらに良い製品・サービスを提案することにより、実売価のアップに取り組んでまいります。
- ・ 一層のコストダウンによる競争力強化を図るため、追浜事業所（神奈川県横須賀市）・つくば事業所（茨城県つくば市）に新工場を増設し、生産体制を強化いたします。今後はこの投資が確実に収益向上に資するよう、詳細計画を立案し実施してまいります。
- ・ 成長が期待されているセキュリティ事業に関して、(株)富士精工本社の完全子会社化を実施し、さらに開発スピードを上げ付加価値の高い製品サービスを提供してまいります。
- ・ 海外展開について、下記の項目を実施し、次代の発展の基盤を築きます。
 - (1) シカゴショールームの開設
 - (2) ロンドン支店の新設
 - (3) 顧客の進出に対応した中国等アジア圏における商環境事業の取り組み強化

(3) 投資

この2年間で、総額 200 億円の設備投資を予定しております。

主要設備投資内容

- | | | |
|-------------|-------------|----------------|
| 1. 追浜事業所増築 | 総投資額 24 億円 | 2009 年 5 月竣工予定 |
| 2. つくば事業所増築 | 総投資額 120 億円 | 2010 年 6 月稼動予定 |

以 上

<ご参考>

(1)経営目標値（単体）

| | 2009年3月期 | 2010年3月期 |
|--------------|----------|----------|
| 売上高 | 2,165億円 | 2,285億円 |
| 営業利益 | 86億円 | 104億円 |
| 経常利益 | 95億円 | 113億円 |
| 当期利益 | 54億円 | 64億円 |
| 株主資本利益率(ROE) | 7.6% | 8.5% |
| 総資本利益率 (ROA) | 5.6% | 6.4% |

(2)セグメント別売上高（連結）

| | 2009年3月期 | 2010年3月期 |
|----------|----------|----------|
| オフィス環境事業 | 1,400億円 | 1,480億円 |
| 商環境事業 | 640億円 | 660億円 |
| 物流機器事業他 | 170億円 | 200億円 |
| 合計 | 2,210億円 | 2,340億円 |